

## 出口衣都先生のお薦め本 『カラフル』 森絵都

「おめでとうございます! 抽選にあたりました!」生前の罪により輪廻のサイクルからはずされたぼくの魂が天使業界の抽選にあたり、再挑戦のチャンスを得た。自殺を図った中学三年生の少年、小林真の体にホームステイし、自分の罪を思い出さなければならないのだ。ガイド役の天使のプラプラによると、父親は利己的で母親は不倫しており、兄の満は無神経な意地悪男らしい。学校に行ってみると、友達がいなかったらしい真に話しかけてくるのは変なチビ女だけ。絵を描くのが好きだった真は美術室に通いつめていた。ぼくが真として過ごすうちに、しだいに家族やクラスメイトとの距離が変わっていく。モノクロームだった周囲のイメージが、様々な色で満ちてくる――。

自殺や不倫など一見重そうな内容の小説ですが、重さを感じさせない書き方がされており、ずっと読める一冊になっています。

“ぼく”は小林真を通して様々な問題や出来事に直面します。それらを経験し、過ごしていくうちに小林真の誤解が解けていきます。人や物事をある一面でしか見ておらず、一色だと思っていた世界が実は様々な側面があり、一色ではなくグラデーションになっており世界はこんなにも色で満ちている、カラフルなんだと気づいていくお話です。いろいろな角度から人や物事を見ていくのは簡単なことではありませんが、できるようになれば世界はもっと色づいていきます。

また、“ぼく”の犯した罪とは何だったのか、すべてが分かった時、伏線が回収されとてもすっきりとした読み終わりになります。

読みやすいお話なのでよければ一度手に

取ってみてください!



## ✿ 図書館のおすすめ本 ✿

『置かれた場所で咲きなさい』 渡辺和子

「図書館だより」7月号で紹介された、中濱愛海先生のおすすめ本です。

この本ははじめ新書版で出版されましたが、今回のおすすめ本は、大きな文字で読みやすくなった大型本です。

最初から最後まで読まなくても、どこかページをひらいて目にとまったところを読んでみてください。きっと心が洗われますよ。

～新しいお札の顔になったのはどんな人たちだったのか？～

この3冊を読めばわかります！

『北里柴三郎 学研まんが日本と世界の伝記』

『渋沢栄一 学研まんが日本と世界の伝記』

『津田梅子 学研まんが日本と世界の伝記』



～お知らせ～

アンケートへご協力ありがとうございました。

リクエストのあった本、いくつか購入しました！

要望が多かった冷房についても、気軽に声をかけてください！

昼休みは毎日入れますので涼しい図書館でランチしませんか？

※ゴミはきちんと持ち帰りお願いします。マナー違反があれば中止します。

